

教育長	総務課長	学校教育課長	生涯学習課長	総務課書記

令和 7 年

第 6 回定例教育委員会会議録

令和 7 年 6 月 24 日
鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

令和 7 年 鳥羽市教育委員会会議録

第 6 回 定例会

場 所 鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

期 日 令和 7 年 6 月 2 4 日（火）

開 会 午後 1 3 時 3 0 分

閉 会 午後 1 5 時 0 0 分

出席委員	委 員	中 村 和 久
	委 員	奥 村 楠 治
	委 員	杉 本 友 季
	教 育 長	岩 本 和 也

出席職員（説明員及び書記）	総 務 課 長	山 本 勝 利
	学校教育課長	小 林 元 佳
	生涯学習課長	中 村 由加利
	（書 記）	
	総務課長補佐	寺 本 純 子

件 名	日程第 1 会議録（令和 7 年第 5 回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	【意見・指摘】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第 2 諸報告について
報 告 事 項	【報告】 1. 教育長諸活動 [場所] 5 月 28 日(水) 三重大学教育学部長来局【教育長室】 29 日(木) 課長会議【オンライン】 答志野球スポーツ少年団来局【教育長室】 30 日(金) 学校運営協議会連絡調整等会議【市図書館】 副市長退庁式【市本庁舎】 6 月 1 日(木) 運動会【加茂中】 パラオ派遣中学生学習会【志摩市消防本部】 2 日(金) 定例記者会見【市本庁舎】 鳥羽市青少年育成市民会議総会【商工会議所】 鳥羽市青少年サポートセンター指導員委嘱式・研修会 【商工会議所】 5 日(木) 鳥羽市議会・本会議（上程）【本会議場】 7 日(土) 中体連鳥羽志摩大会視察【鳥羽市内】 9 日(月) 鳥羽市退職校長会総会【七越茶屋】 市校長会役員会【鳥羽小】 10 日(火) 鳥羽市議会・本会議（一般質問）【本会議場】 安楽島地区青少年育成会総会【商工会議所】 11 日(水) 鳥羽市議会・本会議（一般質問）【本会議場】 13 日(金) 鳥羽市議会・本会議（質疑）【本会議場】 政策経営会議【市長室】 14 日(土) 中体連鳥羽志摩大会視察【志摩市】 15 日(日) 三教組南勢志摩支部定期総会【県営サンアリーナ】 16 日(月) 鳥羽市議会・行政常任委員会【議会委員会室】 17 日(火) 鳥羽市議会・予算決算常任委員会【議会委員会室】 18 日(水) 市長表敬訪問（レスリング）【市長室】 23 日(月) 鳥羽市議会・本会議（表決）【本会議場】

24日(火) 第6回定例教育委員会【教育長室】

鳥羽市開発公社評議委員会【市西庁舎】

2. 諸報告

1. 教育長の業務報告

(教育長)

5月28日に三重大学の教育学部長が来局されました。三重大学教育学部では、少人数教育やへき地複式教育等を学びたいという学生が増えてきているそうです。現場を実体験するために、ぜひとも鳥羽市の学校に協力をしていただけないかと話がありました。了解させていただき、学生に教育の現場を体験してもらって、そのまま鳥羽市で教員になってもらえるよう併せてお願いをさせていただきました。

5月23日、30日には、英検チャレンジがあります。対象は現在の中学1年生で、昨年小学6年生の時に5級を受験して、残念ながら合格できなかった生徒が無料で再受験ができるというものです。試験会場については、前回受験した小学校でしか受けられませんでした。今年度からは通っている中学校での受験ができるよう制度を整えました。

6月10日から学校水泳が始まりました。今年から中央公園プールで一斉に実施を始めました。バスの手配やインストラクターの調整など、学校や教育委員会にとっては大変な部分もありましたが、何とか開始することができました。また、6月11日、12日、13日には、「水辺の安全教室」として、ライフセーバーの方をお招きし、5、6年生を対象にライフジャケットを使った命を守る講習を行いました。また今年はプールの時期を早めて実施しました。気温が高く暑さが懸念されましたが、無事に行うことができました。

2. 児童生徒及び学校の状況・情報交換

(1)各学校訪問の様子

(教育委員A)

答志中学校と答志小学校を訪問しました。答志中学校は試験期間中だったため、普段の子どもたちの様子を見ることはできませんでしたが、落ち着いている様子でした。答志小学校についても、子どもたちは落ち着いて授業を聞いているようでした。また、草刈りなどさまざまな活動で保護者が一生懸命協力してくれており、大変助かっているとのことでした。

(教育委員B)

安楽島小学校と鳥羽東中学校を訪問しました。安楽島小学校には特別支援学級が5クラスあり、全体の1割の生徒が在籍しており、さらに、今後海外からの子どもたちが増えると対応が難しくなるのではないかと思います。

(教育委員D)

支援の必要な子どもたちの個に応じた対応が様々であるため、支援員が一人につききりで対応してしまうと、他の子どもたちとの関わりが少なくなってしまうように見えました。子どもたちと一対一で対応する体制など、しっかりと対応できるように支援員の人数を増やしてほしいと思いました。また、先生たちが子どもたちに丁寧に対応していますが、場面によって子どもたち自身に任せてみるなど柔軟な対応が必要だと感じました。子どもたちが自分でやってみる経験が成長にもつながり、子どもたちが自発的に行動するきっかけになるのではないかと思います。この点についても、先生方で話し合う機会があると、より前向きに進められるのかなと思います。

(教育委員B)

鳥羽東中学校では、内部での調整がうまくいっており、先生方の連携が良好な様子でした。個別対応が必要な場合もあるようですが、基本的にはしっかり機能していると感じました。また、授業中に今どの部分を学んでいるのかを生徒に示しながら説明しており、良い取り組みをしていると思いました。

(教育長)

答志中学校と答志小学校については、落ち着いて授業を受けている様子が確認できて良かったです。学校通信にも記載されていましたが、答志小学校では「稚魚と稚貝を守るための鼓笛パレード」などの伝統的な取り組みもされていて良いと思います。安楽島小学校では、今後海外にルーツのある子どもたちが増えることが予想され、人員体制が懸念されます。このことについては、安楽島小学校だけでなく、鳥羽小学校や鳥羽東中学校にも共通する課題です。また安楽島小学校には、特別支援学級が5クラスあり、担任や支援員が対応していますが、色んな子どもたちへの対応が必要になっています。そのため、子どもたちへの関わり方の違いが懸念されますが、一対一での対応が必ずしも最善ではなく、支援員の数を増やすことだけが解決策ではないと思います。その辺りは、研修などを通じて、状況に応じた対応を進めていきたいと考えています。どの学校でも共通して言えることですが、特に1年生は入学直後の環境の変化により、多くの支援が必要とされます。

(教育委員A)

特別支援の先生方は教員免許を持っていますか。また、特別支援学級には支援員も配置されているのですか。

	(教育長) 特別支援学級の担任は、教員免許を持っています。支援員については、教員免許の有無が様々で教員免許を持っていない方も多くいますが、特別支援学級に配置され、担任と連携して支援にあたっています。 (学校教育課長) 基本的に支援員を募集する際には、教員免許の資格は求めています。4月に支援員向けの研修会を実施しています。 (教育長) 子どもの主体性については、先生と話し合いながら進めていきたいと思います。何から何まで先生が行うのではなく、子どもたちにある程度の失敗を経験させ、そこから学ぶことも大切だと考えています。 3. 市議会について (1) 議案 (教育長) 鳥羽中央中学校の設置及びGIGA スクールの学習者用端末の購入に係る財産の取得について承認をしていただきました。 (2) 補正予算 6月補正予算について、主な事業の概要について各課長から説明を行った。 (教育委員D) ウォーターサーバーの水がなくなって、給水できなくなることはあるのですか。 (学校教育課長) 基本的にウォーターサーバーの水は、熱中症対策の備蓄用として設置しています。そのため、まずは自分の水は自分で準備することを基本とし、飲む水がなくなった場合に給水するようにするのが教育の一環であり、学校の支援だと考えています。ただし、低学年の子どもが水をこぼしてしまった場合や、家庭での準備ができなかった場合には、応急的な処置として対応します。学校に水があるからといって、持参なくていいわけではありません。 (教育委員B) 体育館のWi-Fiはすべての学校に入っているのですか。
--	--

	(総務課長) 現在、鳥羽東中学校と安楽島小学校にのみ設置されていて、今後ほかの学校の体育館にも設置していきます。
--	--

件 名	日程第3 議案第42号 鳥羽市高等学校通学費等補助金交付要綱の一部改正について
担当課説明等	(総務課長) 資料に基づき説明 県立鳥羽高等学校の存続を支援するとともに、離島地域から高等学校へ進学するにあたっての経済的負担を軽減するため、所要の改正を行うことを提案します。
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第4 その他
担当課説明及び 質疑応答等	4. 今月のテーマ (1)教育予算の在り方(公教育として市が負担する予算) (教育長) これまで保護者の方々や地域の皆様にご協力いただきました学校の環境整備作業について、今年度からは予算を確保し、業者に委託する形で実施したいと考えています。引き続きご協力いただける部分については、保護者の方々や地域の皆様と協力しながら進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。 (2)鳥羽の教育[第3次鳥羽市教育ビジョン策定に向けて] (教育長) (資料に基づき説明) (3)後援名義使用 (総務課長補佐) 概要説明。申請8件のうち4件新規【承認8件】

	(4)その他 ・GIGA スクールのタブレットの活用について (教育委員B) タブレットを導入したことにより、学力が下がっているという新聞記事を見かけました。タブレットを使うことで便利になるところもありますが、タブレットを使用しない方が効果の高い学習や、持ち運びにかかる子どもたちの身体への負担も考慮する必要があります。今後、電子教科書の導入が進むことも含めて、タブレットの使い方について慎重に検証しながら進めてほしいと思います。 (学校教育課長) タブレットを使うことが最終目的になってしまうのではなく、タブレットは手段の一つとして、どういう風に使うと効果が上がるのか指導主事も含めて考えています。もっと効果的な使い方ができるのではないかなと思います。 (教育長) タブレットの使い方には課題があり、日記や作文を入力させている例も見られます。日記などは手書きで書くことで漢字の練習や筆圧の調整ができるため、手書きの方が効果的だと思います。一方、タブレットを利用することで、音読を録音することができ、宿題にしっかり取り組むことができます。こういったタブレットの適切な使い分けが重要だと考えます。また、子どもたちの身体への負担という面では、タブレットを持ち帰る場合には、それに見合った価値のある家庭学習を行う必要があると思います。
議 事 結 果	承 認

午後15時00分 閉 会